令和元年度補正海外販売促進活動報告書

令和3年2月17日

JA全農インターナショナル㈱

青果部

令和元年度補正　重点分野・テーマ別の販売促進活動について、

記1の補助事業を活用して記2のとおり実施したので報告いたします。

記1

令和元年補正輸出拡大が期待される分野・テーマ別の海外販路開拓等への
支援強化事業のうち「重点分野・テーマ別の販売促進活動」

記2

対象国・地域　：　タイ（バンコク）（いちご）

実施期間　：　令和3年1月28日～2月7日（11日間）

1. 『タイ　ＪＡ全農　2月イチゴプロモーション』について

（1）期間　　：　令和3年1月28日～2月7日（11日間）

（2）場所　　：　Central Group 2店舗
（内訳;① TOPS CHIDLOM　② TOPS BANGNA）
VILLA MARKET TONGLOR 1店舗　　計:3店舗

（3）実施内容　：　いちごの最盛期を迎えるにあたり、バンコク市内の小売店である上記の3店舗にて販促を実際した。

ア. 販売品目・数量　：　いちご2品種　（下表の通り）

商品名	産地	数量
イチゴ「あまおう」	福岡県	135 pack
イチゴ「恋みのり」	熊本県	88 pack

イ. 物流　：　航空便2便（ETA0127 および ETA0203）

ウ. 販促内容　：　現地プロモーターによる試食販売を通じ、食味・見栄えなど、日本産青果物の品質高さをアピールした。

① TOPS CHIDLOM

② TOPS BANGNA

③ VILLA MAEKET TONGLOR

販促報告

・「あまおう」について、若干過熟気味の果が散見されたが、色・香り・酸味と甘みのバランスが良く高評価。

・「恋みのり」は色、形、甘さ、香りにおいて高評価であったが、「あまおう」を好む顧客が多かった。
（CENTRAL FOODHALL CHIDLOM、VILLA MARKET TONGLOR）

・「あまおう」について、甘みと酸味のバランスがうけて高評価であった。
（CENTRAL FOODHALL BANGNA）

・あまおうについて、粒が大きく食べ応えもあり、香りも良い。（VILLA MARKET TONGLOR）

2．考察と今後について

バンコク市内の高級系スーパーであるCENTRALグループ2店舗、VILLA MARKET1店舗で販促を行った。イチゴ2品種は、12月上旬から販売を開始している。あまおうについて一部過熟果が見られたが、大粒で食べ応えがあり、爽やかな甘さがあることから消費者には好評であった。また恋みのりについてはあまおうに比べて若干小ぶりであったが、食味は良好でありリピート買いする消費者もいた。

バンコク市内の消費者の間では日本産苺はその品質から人気が根強く、高い評価を得ている。他国産の苺も隣接した売り場で日本産よりも安価で売られているが、品質を求める消費者は「あまおう」「恋みのり」を求める傾向にあり、改めて日本産苺の人気を確認することが出来た。

以上